



TWEET

育児書は参考程度に ～子どもを信じて～

私には2歳の息子がいます。

息子は3386gで生まれ、3ヶ月で寝返りから元に戻るようになり、育児書通り順調に成長していましたが、ハイハイやつかまり立ちをなかなかせず、体重や身長の伸びもゆっくりになり、離乳食も全く進みませんでした。10ヶ月健診の頃は不安や焦りはピークで、保健士さんや支援センターの先生、子育てダイヤルなどいろんな所で相談していました。本やネットもいろいろ閲覧し、離乳食もいろいろ作ってみましたがやっぱり食べてくれず、1週間作った後、“もういい”と気持ちが切れ、作るのをやめ豆腐を10口くらい1日1回食べさせる程度でほぼ完母にすることにしました。1歳までそんな状態でしたが、ある時「レトルトのほうが食べてくれるらしい」と聞き、食べさせてみるとすんなり完食しました。それからいきなり3回食になり、1歳2ヶ月であっさり断乳しました。ハイハイも長かったですが、1歳4ヶ月で歩くようになりました。

今思えば離乳食が進まなかったこと、歩くのが遅かったことなど、全然大したことではありません。その時は本当にイライラし、焦りましたがそのことをとても後悔しています。なぜ大きな心で見守ってあげられなかったのだろうと。

成長がゆっくりな理由の1つに、できると確信するまでやりたがらない慎重な性格も関係しているように思います。歩き始めの時期に転んだりぶついたりすることはほとんどなかったし、初めて行く場所ではまわりを伺ってから動くことが多いです。しないことにはちゃんと理由があって、しゃべってくれないし私には理由はわからないので、いろんなきっかけを与えアプローチをして自分からすることを焦らず気長に待つことにしました。そうするといきなりできることが増えたりしました。そんな形で成長していく息子をみて、育児書に合わせて成長する必要はないと思うようになりました。甘やかしているつもりはありませんが、子どもが安心できる環境というか、親が常にそばにいて見ているという安心感を与えなければ、子どもが落ち着かず不安になって何もやりたがらないように感じました。イヤイヤが始まってからきつい態度をとった時もありましたが、不機嫌が増すばかりであまり意味がありませんでした。機嫌よく満たされているからこそ好奇心や向上心が芽生え、できたこともできなかったことも一緒に喜び悲しみ、そのまま受け入れることが今の息子に求められている母の姿なんだろうと思っています。

今春は幼稚園に入園しますが、偏食は激しく同じ物しか食べないし、おむつはとれないし、言葉も2語文だし体も小さいし、こんなんで大丈夫？と何も思わないわけではありませんが、1年以上通っている一時保育も楽しんで行くようになったし、入園すれば息子なりにたくさん学び、成長してくれると信じています。

はるちゃーちゃん

このコーナーはぐるんぱママの「つぶやき」を随時掲載します。お楽しみに！投稿も大歓迎です！